

平成28年度第5回中仙地域協議会会議録

平成29年 1月24日

中仙地域協議会

平成28年度第5回中仙地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■説明・報告	3
(1) 大仙市における今後の介護予防と生活支援体制について	3
(2) 大仙市公共施設等総合管理計画パブリックコメントの結果について	4
■協議	5
(1) 平成28年度地域枠予算執行予定事業について	5
■その他	8
(1) 中仙地域協議会第4期委員推薦団体等の変更について	8
(2) 支所各課所管の事務事業等について	9
■閉会	12
■署名	12

■日 時：平成29年1月24日（火曜日）午後2時

■会 場：中仙支所2階 第21会議室

■出席委員：11名

草 薙 幸 隆、児 玉 誠 良、高 橋 一、佐々木 亨、佐々木 正 一
高 橋 泉、高 橋 成 悦、玉 井 勝 壽、傳 農 富士夫、松 塚 勝 男
柳 田 ト シ

■欠席委員：7名

秋 山 吉 雄、秋 山 康、遠 藤 ま き、熊 谷 亮、柴 田 真希亜
高 橋 久 逸、寺 田 文 夫

■出席職員：11名

高橋 利省（中仙支所長兼地域活性化推進室長）	草別 真紀子（市民サービス課長）
佐藤 吉一（農林建設課長）	草薙 栄良（中仙公民館長）
戸堀 圭喜（市民サービス課参事）	渡邊 清彦（農林建設課参事）
山田 増美（中仙公民館参事）	高橋 由美子（地域包括支援センター東部主幹）
三浦 学（地域包括支援センター東部主席主査）	山信田 恭弘（地域活性化推進室副主幹）
進藤 哲規（地域活性化推進室主席主査）	

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 説明・報告
 - (1) 大仙市における今後の介護予防と生活支援体制について
 - (2) 大仙市公共施設等総合管理計画パブリックコメントの結果について
- 6 協 議
 - (1) 平成28年度地域枠予算執行予定事業について
- 7 その他
 - (1) 中仙地域協議会第4期委員推薦団体等の変更について
 - (2) 支所各課所管の事務事業等について
- 8 閉 会

(午後2時 開会)

○事務局（地域活性化推進室） 開会を宣言

○傳農中仙地域協議会会長（以下「会長」と表記）

本日は皆さん、お忙しい中、会議にご出席くださりましてありがとうございます。午前中に大曲で社会福祉協議会の理事会がございました。その中で伊藤会長が「悪天候の中」と言っておりましたが、今は天気が回復してきてよかったなと思っております。

今年の年末年始にかけては、ご案内のとおり雪の少ない、穏やかな天候にめぐまれましたけれども、そううまくはいかなくて、現在はしっかりと雪が積もっている状況でございます。積雪量はおよそ昨年と同程度となったようでございます。秋田市では緊急に5億円の予算措置がされたようでございます。大仙市はこのようなことのないようになればよいなと思っております。

本日は第5回目の協議会となりますが、私たちの任期はこの3月まででして、あと3ヶ月でございます。今後も皆さんのご協力をお願いしたいと思います。このあと、皆さんのお手元にありますとおり協議事項、説明事項等あるわけでございますが、皆さんから忌憚のないご意見をいただきまして有意義な会議にしたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

遅くなりましたが、あけましておめでとうでございます。開会にあたりごあいさつを申し上げます。よろしくお願いいたします。

○高橋中仙支所長兼地域活性化推進室長（以下「支所長」と表記）

本日はご多忙のところご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

本日の第5回地域協議会では、説明・報告が2件、協議は1件で地域枠予算2件の審議をお願いしております。その他としてまして、地域協議会第4期委員に関すること、中仙支所管内の事務事業についての2件となっておりますのでよろしくお願いいたします。

審議に入ります前に、中仙支所管内の状況につきましてご報告させていただきます。

これまでご承認いただいております地域枠予算事業の状況についてであります。前回までご承認いただいている事業は全部で18件でございます。そのうち、類型Ⅰ型が6件、完了済が4件、継続中が2件となっております。継続中の2件につきましては、このあとの説明の中にもでてまいります、「なかせんコミュニティスタンプラリー関連経費」と「中仙地域桜保全事業」となっております。類型Ⅱ型の7件と類型Ⅲ型の5件はすべて完了しております。

続きましてその他の事業についてご報告させていただきます。初めに昨年11月18日に自治会連合会との共催で開催いたしました「まちづくり研修会」につきましては、多数のご参加をいただきましてありがとうございました。今回は「大仙まちづくり基本条例について」ということで、総合政策課の五十嵐課長を講師に迎えての研修でございました。昨年に引き続き2回目の開催となりまして46名の参加をいただいております。こうした研修会が、住民と行政による協働のまちづくりの機運を高めることになるのではないかと考えております。また、続いて行われた行政交流会のほうも28名の参加をいただき、五十嵐課長、市議会議員の方々を交えまして開催しております。

次に長寿を迎えの方についてご報告させていただきます。今年度、中仙地域で満100歳を迎えられる方が4名おります。うち、2人は施設に入っております。昨年の11月と12月にそれぞれ訪問して長寿祝い金をお渡ししております。今月ですけれども、長野の千葉喜代さんと大神成にお住まいの高橋英二さんの2人が誕生日を迎えられまして、老松副市長がそれぞれの自宅を訪問しまして長寿祝い金をお渡ししております。お二人とも在宅で元気に過ごされておまして、このあとの大仙日和に掲載される予定となっております。本当におめでとうございます。

次に、一昨日でございますが22日の日曜日、豊川の水神社で恒例となっております「第28回中仙地域文化財防火訓練」が行われております。国の文化財防火デーの一環として、県内唯一の国宝を地域で守ろうという意識を高めることを目的に毎年実施しております。当日は、気温は低めでしたけれども、地域の小学生もバケツリレーや雪を溶かしての消化訓練に参加するなど住民と一体となった訓練を実施することができました。

以上、ご報告させていただきましたけれども、委員の皆様から今後ともご指導、ご助言を賜りたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

それでは協議に入りたいと思います。

本日の協議会は委員の2分の1以上の出席をいただいておりますので、本協議会は成立しますことをご報告いたします。

それでは、会議の進行につきましては条例の規定により傳農会長をお願いいたします。

○会長

それでは次第4の「会議録署名委員の指名」ですが、今回は高橋成悦委員と草薙幸隆委員をお願いいたします。

次に次第5の「説明・報告」に入ります。

「(1) 大仙市における今後の介護予防と生活支援体制について」地域包括支援センター東部から説明をお願いします。

○高橋地域包括支援センター東部主幹

三浦地域包括支援センター東部主席主査（以下「支援センター主席主査」と表記）
資料に基づき説明。

○会長 ただいま地域包括支援センター東部より説明がありました。皆さんから質問など
ございましたらお願いします。

支援センターの東部というのは仙北、太田、中仙のことですね。

○支援センター主席主査 そのとおりです。西部は、西仙北、神岡、南外、協和となりま
す。

○会長 ご質問ございませんか。

報道で高齢者という言葉が65歳から75歳になるようなことを聞いたような気がしま
すがどうなのでしょう。

○支援センター主席主査 75歳は後期高齢者ということになります。

○会長 65歳から高齢者という定義は消えていないということですね。

○支援センター主席主査 そのとおりです。

○会長 他にございませんか。

（なし）

ないようですので、「(1) 大仙市における今後の介護予防と生活支援体制について」を
終わります。なお、説明された職員の方は所用により退席されますのでよろしくお願いま
す。

次に「(2) 大仙市公共施設等総合管理計画パブリックコメントの結果について」市民サ
ービス課長より説明をお願いします。

○草別市民サービス課長（以下「市民サービス課長」と表記）
資料に基づき説明。

○会長 ただいま市民サービス課長より報告がありました。皆さんから質問などございま
したらお願いします。

○草薙幸隆委員 八乙女交流センターについてですが、個人的にあまり利用する機会がな
いものですので、どのような利用のされ方をしているのか、実績等ありましたらお願いま

ます。

○市民サービス課長 大学など各種団体の宿泊や研修に使われており、夏場のほうが利用は多くなっています。

○草薙幸隆委員 宿泊ができるということは承知していますが、かなりの団体数が利用しているのでしょうか。

○市民サービス課長 利用実績について、後ほどお示しいたします。

○玉井勝壽委員 さくら荘について聞きたいのですが、特別意見がでなかったのでしょうか。

○市民サービス課長 意見としてはありませんでした。

○玉井勝壽委員 隣の八乙女交流センターは、施設はできているが温泉はひかれていないと聞いています。温泉が利用できればもっと利用者が増えるのではないのでしょうか。

○支所長 八乙女温泉の源泉が交流センターにひかれています。温泉としては利用されていませんが、宿泊者は利用できるようになっています。

○会長 ほかにございませんか。

○佐々木正一委員 鐘見内分館が将来的に無償譲渡となっていますが、そうすると管理費などはどうなるのでしょうか。

○支所長 譲渡先がどうなるのかはまだ想定されていませんが、譲渡されたほうで経費を負担することになります。ただ、だいたいの話ですのでその時の利用状況や地域の意見などを聞きながら進めていくことになると思います。

○会長 ほかにございませんか。

(なし)

ないようですので、次第5「説明・報告」を終わります。

次に次第6「協議」に移ります。「協議(1) 平成28年度地域予算執行予定事業について」を議題とします。それでは資料にもとづきまして、担当課長から説明をお願いします。

○佐藤農林建設課長（以下「農林建設課長」と表記）

資料にもとづき説明。

□実施類型Ⅰ型

1. ジャンボウさぎ着ぐるみ更新事業

事業目的 中仙地域で10月開催の「全国ジャンボウさぎフェスティバル」が今年度で第29回を数え、地域の秋の行事として定着している。うさぎ品評会とイベントが同時進行され、イベントのマスコットキャラクターである「デカラビくん」と「デカラビコちゃん」は、子ども達からも大変人気があり、一緒に餅つきをしたり、風船をプレゼントしたりとイベントで活躍している。

平成5年に作成され23年が経過した着ぐるみということもあり、頭部内の破損やクリーニングできない部分もあることから汚れが目立つようになっている。昨年度、当事業により「デカラビコちゃん」を更新することができ、今年度のフェスティバルでは子ども達と写真を撮るなど大人気だった。

来年度は節目の第30回。もう1体の「デカラビくん」も更新し、本来の2つのマスコットキャラクターでフェスティバルに訪れる皆さんを出迎えたい。

事業概要 「全国ジャンボウさぎフェスティバル」マスコットキャラクター「デカラビくん」の着ぐるみ更新

事業費 864,000円（委託料）

○会長 説明が終わりました。皆様よりご意見、ご質問を賜ります。

○草薙幸隆委員 今年度、新しいデカラビ子ちゃんが登場して、私も花見の際に見せていただきましたが、一人では歩けないような状態なのが気になりました。誰かに手をひいてもらわなければ歩けないような着ぐるみではどうかと思いますので、新しく作る際はその点も考慮いただければと思います。

○農林建設課長 花見の時が初めてのお披露目でした。更新前の動きやすいし見やすかった着ぐるみと勝手が違って苦労しました。特に道の駅は階段があったり、店の中をとおるといったこともありましたので手伝ってもないながら移動しましたが、今はだいぶ動けるようになり、ジャンボウさぎフェスティバルでは手伝いがなくてもだいぶ動いていました。今回作成するデカラビくんも、基本的にはお揃いということでデカラビ子ちゃんと同じような作りになると思いますが、その辺を製作サイドとも打合せしたいと思います。

○草薙幸隆委員 着ぐるみも年々改善されていて、動きやすく工夫されていると思います

ので、業者との打ち合わせの際は一言添えていただければと思います。

○会長 委員からの要望のようですのでよろしくをお願いします。

この着ぐるみは目がどこについているものですか。中に入った人はどこから見るのでしょうか。

○農林建設課長 着ぐるみの目から見えるようになっています。

○支所長 目の部分が、外から見れば黒ですが、中から見ると見えるようになっています。

○会長 ほかにございますか。

(なし)

それでは承認してよろしいでしょうか(異議なし)
申請どおり認めることといたします。

次に2つ目の「芸文中仙」編集製作事業費補助金について説明をお願いします。

○事務局(地域活性化推進室)

資料にもとづき説明。

□実施類型Ⅲ型

1. 「芸文中仙」編集製作事業費補助金

申請団体 大仙市芸術文化協会中仙支部

事業目的 大仙市芸術文化協会中仙支部は、中仙地域における芸術文化団体の自主的な活動の強化促進を図るため、様々な活動を実施している。

中仙地域の芸術文化活動に対する興味・関心を高め、より充実した芸術文化の振興・発展に寄与することを目的とした機関紙「芸文中仙」発行に係る経費の一部を補助する。

事業概要 大仙市芸術文化協会中仙支部に加盟する団体の1年間の活動報告及び会員の作成した作品等を掲載した「芸文中仙46号」の編集。製作を行う。

○事業期間 平成29年1月下旬～3月中旬

○発行部数 200部

※会員へ頒布するほか、関係団体等へ進呈

事業費 374,000円(印刷製本費、郵送料)

・印刷製本費 367,200円(1,700円×200部×1.08)

・郵送料 6,800円(600円×3、250円×20)

補助金申請額 234,000円

<算定内訳>

(参考) 374,000 円 × (補助率) 5/6 ≒ 311,000 円 (限度額 300,000 円)
374,000 円 - (自己資金) 140,000 円 = 234,000 円

○会長 説明が終わりました。皆様よりご意見を賜りたいと思います。ご意見・ご質問ございませんか。

○草薙幸隆委員 今回46号の発行ということですが、これまでどのようにして作成していたのですか。

○事務局(地域活性化推進室) これまでは公民館のほうで印刷費の一部を一般予算で対応していたようです。28年度の予算査定において団体が行う事業であるということで予算化されなかったという経緯がございます。中仙だけではなく全市統一で予算化されませんでした。そこで、団体のほうでも検討していただき、団体としては芸術文化の振興の観点からこの機関紙を発行したいということで、今回、地域枠予算の申請となりました。

○草薙幸隆委員 言葉は悪いですが予算の付け替えということですね。

○事務局(地域活性化推進室) そう思えるかもしれませんが、やり方が変わったということです。

○会長 ほかにございませんか。

(なし)

それでは承認してよろしいでしょうか(異議なし)

それは承認することといたします。

今回提示されました事業につきましては、ご承認いただきました。ありがとうございます。以上で「平成28年度地域枠予算執行予定事業について」の審議を終わります。

次に次第7「その他」に移ります。

「(1) 中仙地域協議会第4期委員推薦団体等の変更について」事務局より説明をお願いします。

○事務局(地域活性化推進室)

資料に基づき説明。

○会長 ただいま、次期地域協議会委員の推薦団体の一部変更について説明がありました。

団体側との聞き取り調査において変更が必要となったようです。このことについて、ご

意見などございましたらお願いします。

ちなみにこの依頼団体からはすべて推薦ができていますでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室） すべて推薦をいただいています。今後、委嘱にむけ決裁をもらう手続きに入ります。

○会長 わかりました。ほかにございませんか。

（なし）

次に移ります。

「（2）支所各課所管の事務事業等について」とうことで、今回より各課長のほうから事務事業の予定ですとか、進捗状況等の説明があるようですので、よろしくをお願いします。

○支所長

市民サービス課長

農林建設課長

草薙中仙公民館長

資料に基づき説明。

○会長 ただいま、「支所各課所管の事務事業等について」説明がありました。

質問などございましたらお願いしたいと思います。

○草薙幸隆委員 地域活性化推進室事業についてお聞きします。コミュニティスタンプラリーについては最終的に抽選会を行って終了したと思いますが、結果や顛末等を教えていただけますでしょうか。

○事務局（地域活性化推進室） 参加者数等については調べまして後ほどご報告いたします。複数のイベントを対象としたスタンプラリーという性質上、イベントごとの参加者数、スタンプを押してくれた方というものはちょっとわかりませんが、最終的に抽選会に応募いただいた方についてはお示しできます。

○高橋泉委員 私もスタンプラリーに応募した一人ですが、桜まつりの際、道の駅で押すスタンプと、八乙女公園で押すスタンプの2種類あることがちょっとわからなくて道の駅で2つ押してしまいました。このようにわかりにくい面がありましたので、もう少し詳しい説明があればよかったのかなと思います。

○事務局（地域活性化推進室） チラシ等でのお知らせはしましたが、実際参加した方にとっては、特に八乙女桜まつりについてはお祭り期間が長いということと、人の配置が難し

いということでもわかりづらかったと思います。来年度以降検討したいと思っています。

○高橋泉委員 スタンプを押しに行ったけれども場所がわからなくて戻ってきたという方もいましたので、そのあたりの工夫をお願いしたいと思います。

○事務局（地域活性化推進室） 貴重なご意見ありがとうございました。

○会長 ほかにございませんか。

○佐々木正一委員 自主防再組織のことですが、鏈見内地区行政区数11に対し結成10ということですが、残りはひょっとして結成できないような戸数の自治会なのではないでしょうか。

○市民サービス課長 そのような面もあろうかと思います。ですので、他の結成済の組織への参加といったことも提案してみようと思っています。

○佐々木正一委員 ぽつんと1つ残っていると気になります。行政のほうで、地区としては一緒になっているけれども、距離が離れているために自主防災はあなた方だけでやってくださいというようになっていると思いますが、できれば近隣との関係性でなんとかできればと思います。

○市民サービス課長 今後、検討したいと思います。

○会長 ほかにございませんか。

○草薙幸隆委員 地域枠予算事業の消化率についてですが、今日審議したのも含めての消化率で86%というように理解していますけれども、この件について教えていただけるでしょうか。

○支所長 昨年、一昨年ですと95%前後の執行率ということで、比較すると低い執行率ということになっています。他の地域と見てみると80%台ということもありますので、高くはないですが、低すぎるわけではないなと思っています。この後、次回の地域協議会までの間に申請がある可能性もあります。

○会長 ほかにございませんか。

農林建設課長、除雪に対する苦情についてはどうでしょうか。

○農林建設課長 除雪は同じ順序で回りますので、遅いところからは「遅い」という苦情

をいただきます。これに対して時間を早めると、早く回る場所がまた積もって「早すぎる」ということになるわけです。できるだけ通勤通学に間に合うように行っていますが、いかんせん雪が多いと予定通りに回れないといったこともありました。

○会長 大変でしょうが、できるだけ住民の要望に応えられるようお願いします。

○事務局（地域活性化推進室） 先ほどのスタンプラリーの参加者等についてですが、数値として表せる部分になりますが、最終抽選については応募者67名、ラリー期間中実施のミニ抽選会は参加者52名、スタンプカードについている道の駅割引券の利用者は28名となっております。イベントの参加者数については、それぞれのイベントに参加者方がスタンプを押す方式のため把握が難しいですが、配布したスタンプカードの数は約3,200枚となっております。

○会長 ほかにございませんか。

○支所長 今のスタンプラリーについて、わかりにくいといった意見をこちらでもいただいております。特に、スタンプは集めたのですが、スタンプ欄を全部埋めないと応募できないと思って応募しなかったという声が多く聞かれました。29年度実施の事業ではその点などを改善していく予定です。

○会長 全体的なものでもかまいませんので、ほかにございませんか。

○農林建設課長 除雪の件ですが、2重対応への苦情もいただきます。市道への除雪要請についてはできるだけすぐ対応するようにしていますが、県道と市道の区別について住民の方になかなか浸透していない点もありまして、場所が県道の場合は県のほうに連絡します。ただ県道の場合、夜間はかなり動くのですが日中はあまり動かないようです。県道は基本的に県対応ですが、雪が溶けたりして道が悪くなった場合は県道でも市で対応するといったこともしています。

○会長 ほかにございませんか。

○高橋泉委員 包括支援センターの方がお帰りになってしまったのですが、一番初めの「大仙市における今後の介護予防と生活支援体制について」ですが、資料に素晴らしい理想的なことが書かれていて、このようにできれば最高なのかもしれませんが、少子化して高齢化して人口が減っている中で、絵に描いた餅のようにならないかと心配になります。

私も家族を介護していますので、経験上、このような理想的な形にもっていけるのかなと思います。このようにできるのであれば素晴らしいのでしょうか。

あと、介護保険の申請のする際、一番に伺うのが地域包括支援センターです。相談する

ほうとすれば、どのようになるのだろうかという不安な気持ちをもって、色々聞きたいと思って行きますので、できれば物腰柔らかく、やさしく迎えてほしいと思います。相談に行った方何人かから事務的な対応をされたという話も聞きましたので。

○市民サービス課長 いただいたご意見を包括支援センターにお伝えしたいと思います。

○会長 ほかにございませんか。

○草薙幸隆委員 私からお願いです。4月より大仙市のコミュニティFMであるFMはなびの中仙地域担当の Reporter として毎月発信しています。1年間、様々な地域のイベントなどの情報をみんなから聴いてもらいたいということでお伝えしております。コミュニティスタンプラリーにつきましても、イベントがある月に、スタンプカードを持ってきてくださいねということでお伝えしていました。

みなさんに地域の情報を教えていただきたいと思います。本当に小さな情報でも結構です。私自身はボランティアで報酬をもらっているわけではありませんが、できるだけ地域の情報を発信できればということでやっておりますのでご協力のほどよろしく願いいたします。

○会長 どうぞ皆さんご協力をお願いいたします。ほかにございませんか。

(なし)

ないようです。本日は長時間にわたりご協議いただきまして、誠にありがとうございました。なお、先ほども事務局より説明がありましたが、地域協議会の委員の中には、再任の方もおられると思いますが、最後の協議会が3月14日のようですので、ぜひご参加いただきますようお願いいたします。

これをもちまして、平成28年度第5回中仙地域協議会を終了いたします。お疲れ様でした。

(午後3時40分 閉会)

中仙地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員
